CEE
長崎大学工学部 工学科
社会環境デザイン工学コース
Civil and Environmental Engineering news
2024.5.15
No.23

実践力を磨く新しい学びの形 PBL科目

PBLとはProject Based Learningの略です。社会に存在する問題(Project)について、**学生自らが分析し解決策を模索する講義**のことです。社会環境デザイン工学コースでは当コースにかかわる社会的課題をテーマとして、学生が1年から4年次まで継続してPBL科目に取り組むことで**実社会から能動的に学びを得る**ことを重視しています。

皆さんの身の回りにある道路、橋、公園、港、水道などのことを**社会基盤施設**といいます。社会基盤施設は**技術者(シビルエンジニア)の努力により建設・維持管理**されることで、我々は安全で安心な生活を享受しています。しかしながら、社会や環境の急激な変化により「社会基盤施設が当たり前に使えること」が脅かされつつあり、わが国ではこうした問題に対応できるシビルエンジニアが求められています。

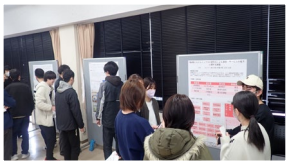
PBL科目では、大学教員のみならず国、県、市の実務を担当している職員による**充実した講義**、問題解決アプローチを探索する**実践的な演習**を提供します。学生は長崎大学の教育で得た専門知識を武器にこうした社会的課題に立ち向かい、**これからの時代に活躍するシビルエンジニア**としての素養を身につけます。長崎という際立った個性を持つフィールドで「人と社会を支え自然と環境を守る」ことを学んでみませんか？

1年

入門！社会環境デザイン工学
「プロジェクト演習Ⅰ」

大学における基本的なスタディスキル・リサーチスキルの習得とともに、長崎県内外の現地見学も交えて社会環境デザイン工学の内容を理解します。

2年



問題解決のアプローチを学ぶ
「プロジェクト演習Ⅱ」

グループワークを通して、長崎県の社会的課題の分析に取り組みます。PCM手法を用いたグループの分析をポスターとして発表し、その的確さや実現性を競います。

3年

学びの応用・実践
「プロジェクト演習Ⅲ」

これまでに修得した教養および専門的知識を応用し、コースが扱う四分野の実問題の分析と解決方策を検討することで実践力と工学的センスを養います。

4年

専門の先、未踏の領域へ
「卒業研究」

自分の興味・関心に沿ったテーマを研究し、課題解決能力、リーダーシップ、プレゼン能力などを習得します。当コースなら多様な研究分野から自分の卒業研究のテーマを選択できます。

当コースで学ぶチャンス（入試）は 3回 あります！

社会環境デザイン工学コースで実施している「**総合型選抜Ⅰ**」「**学校推薦型選抜Ⅱ**」「**一般選抜**」の3つの入試制度の紹介し、どのような人に向いているのかを説明します。

総合型選抜Ⅰは、最も早い時期(9月～10月)に実施され、自己推薦書、調査書の評価、適正評価、基礎学力(数学・物理・英語)評価の結果を総合して合格者が決まります。特に、分野関心度、論理的思考力、発想の豊かさ等が重要視され、志望動機や適性を評価します。***自己表現力が豊かで、勉強だけでなく人とは違った経験、体験や活動を有した学生***に適しています。

学校推薦型選抜Ⅱは、1月に実施され、高校から提出された調査書、推薦書、志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の成績等を総合して合格者が決まります。大学入学共通テストの数学Ⅰ・数学A ・数学Ⅱ・数学B・数学C、物理、化学と情報Ⅰの得点が必要となります。***高校時代に優秀な成績を残し、勉学以外にボランティア活動や部活動などで活躍した学生***に適しています。

最後は、**一般選抜**です。最もオーソドックスな入試方式で、1月に実施される大学入学共通テストと個別試験(2月：前期日程、3月：後期日程)の総合成績で合格者が決まります。大学入学共通テストを重視したa方式と個別学力検査を重視したb方式があり、どちらも学力重視の選抜方式であるため、***学力が高い人に向いています。コツコツと勉学に励んでいた人***に適しています。

入試別合格者の声

■ 総合型選抜Ⅰ（I. M. さん）

総合型選抜Ⅰの良い所は、1人の人間として判断してもらえる所です。学力も必要ですが、面接の比率が高いため、自分をたくさんアピールすることができます。面接では幅広く質問されるので、自分のことを他人にアピールできる力をつけておくと効果的です。評定も重要なので、定期テストや授業を最後まで手を抜かずに頑張ってください！

■ 学校推薦型選抜Ⅱ（G. S. さん）

学校推薦型選抜Ⅱでは共通テストを利用するので対策期間もあり自分の学力をしっかり向上させた上で理系科目が得意という自分の長所を活かせる受験形式だったのでよかったです。大学入学共通テスト利用では緊張もあると思いますが最後まで粘ること、そして面接では自分の学問分野への考え・意見をしっかり伝えることが大切です。

■ 一般選抜（K. R. さん）

長崎大学の一般選抜の良かったことはa方式(共通テスト重視)かb方式(個別学力重視)かが選べて、自分に合った受験が可能なことです。また、一般選抜は結果が出るまで3月中盤までと長く、不安がありますが、ともに勉強する仲間ができたことも良かったことだと思います。最後まで頑張りましょう！

堅調な建設業界

当コースにも求人多数

当コースへの求人は非常に多く、建設業界とそれに関連する民間企業からの求人※1だけでも学生数に対して約4倍（2023年度）ありました。当コースでは公務員への就職率が高く、大学院への進学者も増えているため、実質的には民間企業への就職希望者数の9倍超となっています。

4倍

【当コースへの求人数※1】

建設業界と関連企業だけで、**学生数に対して約4倍の求人**がありました。

＜参考＞ 2023年度の大卒全体の求人倍率：1.58倍

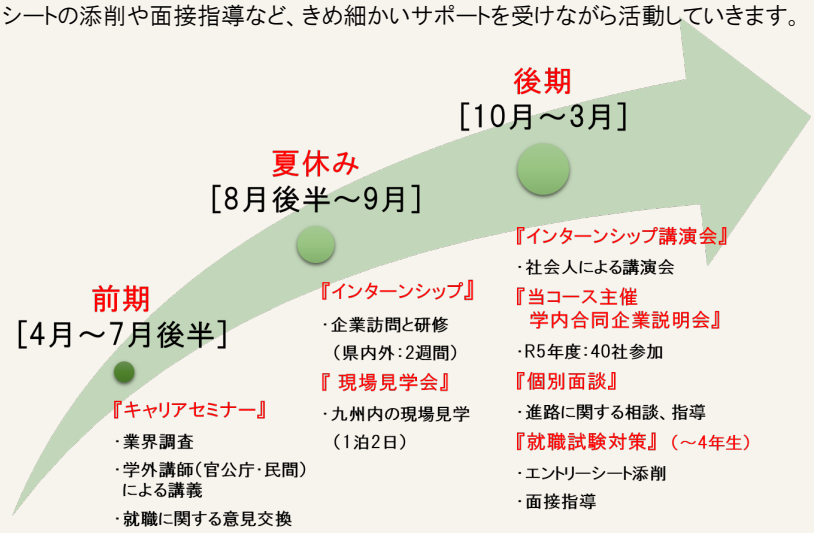
【堅調の主な理由】

- 災害復旧・復興
- 国を挙げた国土強靭化政策（維持管理、防災・減災）
- 海外事業の増加（国際技術者の育成） など

※1 当コース宛に直接届いた求人と、キャリタス（大学が公式に利用している就職情報サイト）に登録された当コースの学生のみに限定した求人を合算したものです。1つの求人票につき1人の求人として単純計算していますので、実際には求人倍率はさらに高くなります。

充実した就職サポート

3年生になると就職に向けた準備が始まります。就職活動に特化した講義で社会に出るための意識を高めるとともに、シビルエンジニア（土木技術者）の仕事の内容について理解を深めます。さらに、必修科目のインターンシップや現場見学で、実際に将来携わる仕事を体験、見学します。本格的な就職活動が始まると、エントリーシートの添削や面接指導など、きめ細かいサポートを受けながら活動していきます。



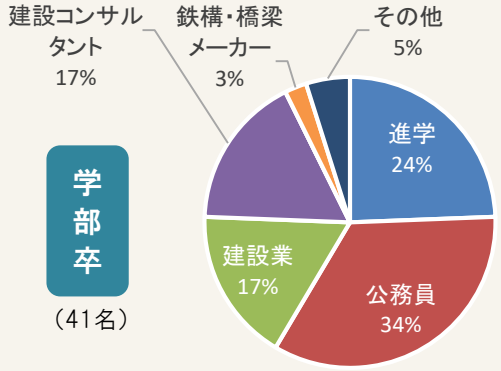
卒業後の進路

2023年度の**就職率はほぼ100%**！最近の5年間をみても、ほぼ100%の就職率をキープしています。

ほぼ100%

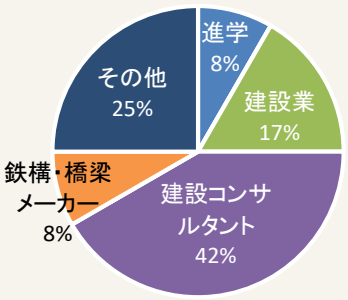
（2023年度実績）

学部卒（41名）



進学	長崎大学大学院
公務員	国土交通省（九州地方整備局）、長崎県、福岡県、佐賀県、東京都、福岡市、佐賀市、川崎市、長崎県警
建設業	鹿島建設、大成建設、清水建設、前田建設工業、奥村組、松尾建設
建設コンサルタント	日本工営、日水コン、ニュージェック、扇精光コンサルタンツ、アサヒコンサル
鉄構・橋梁メーカー	駒井ハルテック
その他	SUBARU

大学院卒（12名）



進学	九州大学大学院（研究生）
建設業	大成建設、ショーボンド建設
建設コンサルタント	日本工営、日本振興、オオバ、日本工営都市空間、リモート・センシング技術センター
鉄構・橋梁メーカー	横河ブリッジ
その他	帰国（留学生）

社会環境デザイン工学コースに入るには…

チャンスは最大4回

1. **総合選抜型Ⅰ（A・B）** ※A：普通高校対象、B：専門高校対象
   センター試験を課さない！コース志望が明確な学生に有利！
2. **学校推薦型選抜Ⅱ**
   理数科目が得意で、就学意欲にあふれる学生に有利！
3. **一般入試（前期日程）**
   幅広い基礎学力を有する学生に有利！
4. **一般入試（後期日程）**
   理数科目の実力が特に優れている学生に有利！

※入試の詳細は本学入試課にお問い合わせください。例年6月頃、入学者選抜要項（大綱）が発表されます。

発行：長崎大学工学部工学科
社会環境デザイン工学コース
〒852-8521 長崎市文教町1-14
TEL：095-819-2626
FAX：095-819-2627
Email：www@cee.nagasaki-u.ac.jp
Web：https://www.cee.nagasaki-u.ac.jp/